

# 平成27年度 事業報告

## 1 法人運営事業

### (1) 組織の強化

－財源の確保－

〈会員募集〉

- ・賛助会員に対し会員継続、会費納入を依頼
- ・広報紙ゆうあいに募集記事を掲載、新規会員の増加を図る

〈その他〉 組織構成会員に協力依頼

※参考 平成27年度 登録会員数

法人賛助会員38団体・個人賛助会員245人

### (2) 各種会議の開催

#### ①理事会

開催年月日	主な議案及び議決事項
27. 5. 27	①評議員の選任について ②顧問並びに相談役の選任について ③平成26年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について ④平成27年度上半期事業について ⑤天王寺区社会福祉協議会 定款の変更について ⑥天王寺区社会福祉協議会役員等の選任に関する規程の変更について等
27. 12. 22	①評議員の選任について ②天王寺区社会福祉協議会職員就業規則等の一部改正及び特定個人情報取扱規程等の制定について ③事業報告（4月～11月）について ④事業計画（12月～3月）について
28. 3. 29	①平成27年度補正予算（案）について ②経理規程の変更について ③平成28年度事業計画（案）並びに予算（案）について等

#### ②評議員会

開催年月日	主な議案及び議決事項
27. 5. 27	①顧問並びに相談役の選任について ②平成26年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について ③平成27年度上半期事業について ④天王寺区社会福祉協議会 定款の変更について ⑤天王寺区社会福祉協議会役員等の選任に関する規程の変更について等
28. 3. 29	①平成27年度補正予算（案）について ②経理規程の変更について ③平成28年度事業計画（案）並びに予算（案）について等

#### ③善意銀行運営委員会

開催年月日	主な議案及び議決事項
27. 5. 27	①平成27年度福祉ボランティア活動応援資金の払出について

27.12.22	①平成27年4月～12月の 預託並びに預託金・物品の払出活用について（報告）
28.3.29	①平成28年1月～3月の 預託者及び預託内容並びに預託物品の払出活用について（報告） ②平成28年度の預託金の払出（活用）（案）について

#### ④地区社会福祉協議会会長連絡会

開催年月日	主な議案及び議決事項
27.5.27	①共同募金配分金について ②区内金婚ご夫妻へのお祝い品贈呈に関する周知等について ③各種助成金について ④地域福祉講演会について
27.12.22	①区社協会長会の報告について ②大阪市が募集する地域包括支援センター業務の受託（応募）について ③ネットワーク強化事業の進捗状況について（報告） ③100歳訪問、 について 等
28.2.13	①区社会福祉大会について ②平成28年度事業（公募事業・その他新規事業）について 等

#### ⑤地区募金会理事会（役員会）

開催年月日	主な議案及び議決事項
27.5.15	①平成26年度共同募金について ②平成26年度共同募金地区事務費並びに連合協力費について ③平成26年度共同募金決算報告並びに会計監査報告について
27.9.16	①平成27年度赤い羽根共同募金運動について ②平成27年度戸別募金の日程・資材の送付について ③街頭募金の実施について

#### ⑥社会福祉施設連絡会（天王寺区内23施設対象）

開催年月日	主な議案及び議決事項
27.6.2	総会（出席者 18名） ①役員の変更について ②運営委員の改選について ③平成26年度事業報告について ④平成27年度事業計画について ⑤その他 情報交換
27.7.3	運営委員会（出席者7名） ①施設見学会について ②施設職員交流会について ③意見交換会
27.10.28	施設見学 四恩たまみず園（出席者19名）
27.10.24	第10回天王寺愛あいふれあいまつり 参加協力（来場者730名）
27.12.2	施設職員交流会1 ①認知症サポーター養成講座～こんな感じでやっています～ ②交流会
28.2.25	施設職員交流会2 ①勉強会「障がい者雇用について」②情報交換

随時	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクションプラン障がい班と協力し、地域で障がいについて理解を深める勉強会「障がいについて知ろう！」を実施。</li> <li>・メーリングリストを作成し、地域住民や団体からの寄付の情報、区役所・地域からの各種情報、助成金についての情報などの発信。</li> <li>・ポッチャ用具の貸し出し。</li> <li>・施設と各種団体との連携支援。</li> </ul>
----	---

### (3) 広報・啓発・調査活動の推進

#### ① 広報活動

ア. 区社協だより「ゆうあい」の発行 (No.5 1～5 3)

・発行日 27. 6. 14、27. 9. 12、28. 1. 11

・発行部数 3 1, 0 0 0 部 (うち、区内新聞折込 2 7, 7 0 0 部)

イ. ホームページ「天王寺区社会福祉協議会 ゆうあい」新着情報の更新及び、ホームページ内フェイスブックを活用した、タイムリーな情報提供の実施。

#### ② 啓発活動・啓発物品の作成

ア. 啓発活動

27. 5. 24 『桃陽ふれあいまつり』 (桃陽小学校グラウンド)

・びゅんびゅんごま、啓発チラシの配付

27. 6. 6 『歯の健康展』 (区民センター)

・介護用品の展示と総合相談コーナー、

・啓発チラシの配付

27. 7. 29 『地域福祉講演会』 (区民センター)

・成年後見落語「笑って合点!!成年後見制度まるわかり!!」

・啓発チラシの配付

27. 8. 4 『地域福祉推進』映画会 (区民センター)

・映画「ぼくはうみがみたくなりました」

・啓発チラシの配付

27. 9. 13 『区民まつり』 (五条公園グラウンド)

・「ゆうあいコーナー」としてボランティアビューローがおもちや作り (折り紙の吹き流し) の実施

・子ども子育てプラザによる一時休憩コーナー

・啓発チラシの配付

27. 9. 5 『認知症サポーターフォローアップ講座』① (四天王寺きたやま苑)

・「認知症勉強会・施設見学」、啓発チラシの配付

27. 10. 6 『認知症サポーターフォローアップ講座』② (区在宅サービスセンター)

・「認知症勉強会」、啓発チラシの配付

27. 10. 3 『みんなの健康展』 (区民センター)

・閉じこもり予防事業の9地区の写真展示

・介護予防クイズ

27. 10. 18 『真田山ポッチャ大会』 (真田山小学校体育館)

・ポッチャ大会の開催支援

27. 10. 18 『大江ふれあいまつり』 (大江小学校グラウンド・体育館)

・ポッチャ大会の開催支援

27. 10. 24 『天王寺愛あいふれあいまつり』 (区民センター)

啓発チラシの配付、パネル展示

27. 11. 8 『てんてん祭』（天王寺小学校）

・びゅんびゅんごま作り、啓発チラシの配付

28. 2. 6 『気づけるランド』（区在宅サービスセンター・大江会館）

・啓発チラシ配布、パネル展示

イ. 啓発物品の作成

ボールペン（色：黒単色、色5色）1,000本作成

手作りしおり 70枚作成

区社協PR用手提げ袋 1,300枚作成

#### (4) 地域生活支援（法人独自）事業の推進

①「すこやかシニア教室」（介護予防通所型特定高齢者事業フォローアップ）の開催

平成21年6月より、特定高齢者の介護予防事業修了後の機能低下を防ぎ、区内高齢者の健康維持・体力増進を目的として「すこやかシニア教室」（1クール7回講座と5回講座）を5クール実施した。

運動・認知症予防の講座と最終日に交流会の内容で、高齢者の方に健康に関する知識を身につけていただき、より健康でいきいきとした人生の実現を支援している。

	実施期間	回数	延人数
第19期	平成27年5月18日～6月29日	7回	171人
第20期	平成27年7月27日～8月31日	5回	125人
第21期	平成27年9月28日～11月16日	7回	176人
第22期	平成27年12月7日～平成28年1月18日	5回	140人
第23期	平成28年2月1日～3月14日	7回	154人
計		5クール	766人

②認知症サポーター養成講座の開催（定例・出前講座）30回 参加者659人

認知症に関する正しい理解を広げるため、一般向けに定例講座を5回、出前講座を25回開催した。（詳細は、(5)福祉教育支援事業に記載〈P15〉）

③子ども向け認知症サポーター養成講座 5回 参加者322人

\*今年度は、中学生向けに初めて講座を実施。福祉教育の視点から認知症に関する正しい理解を広げるため、DVDや独自資料、グループワークを実施し、わかりやすい講座を開催した。

④「認知症サポーター・フォローアップ講座」の開催 参加者33人

認知症サポーター養成講座受講者を対象に、より認知症の理解を深め、支援者を養成することを目指して開催。

フォローアップ講座受講者に対して、「天王寺区ロバの会」や「和みの会」へ参加を促している。

	実施時期	参加者	内容
1回目①	平成27年 9月5日（土）	16人	・認知症について（講義・対応方法） ・施設見学（きたやま苑デイサービス）
1回目②	平成27年10月6日（火）	7人	・認知症について（講義）
2回目①	平成28年2月10日（水）	8人	・認知症について（講義・体験） ・施設見学（えがおデイサービス）
2回目②	平成28年2月26日（金）	2人	・認知症について（講義・体験）

⑤「キャラバンメイト交流会」の開催 年6回開催 延参加者 45人

認知症サポーター養成講座を受講した方が、さらに「キャラバンメイト養成研修」を受講し、認知症に対する正しい知識を持ち、具体的な対応方法などを市民に伝え

る「講師役」となっており、現在の天王寺区登録者は31名。学んだ知識や体験などを地域・職域・学校などで市民に伝えるため「認知症サポーター養成講座」を区社協と共同実施している。

- 内 容
- ・認知症サポーター養成講座の実施について
  - ・キャラバンメイトの今後の活動について  
(養成講座開催のための日程調整・事前学習など)
  - ・寸劇の事前練習等について
  - ・意見交換、活動報告等
  - ・その他

⑥「天王寺区ロバの会」への支援 平成22年4月1日発足

認知症サポーター養成講座修了者の有志が認知症の学習を重ね、天王寺区内の認知症の方やその家族が安心して生活できるようお手伝いをしていくことを目的に結成された。現在、「認知症対応型デイサービス」「ふれあい喫茶」で話し相手としての活動や、認知症カフェへの同行支援、主に若年性認知症の方が参加している「かみやまクラブ」への支援や、高齢者食事サービスに一人で参加するのが困難になった方の送迎を行うなど、地域活動を側面から支援している。

⑦地域福祉講演会「笑って合点！成年後見制度まるわかり！」の開催

落語家の「桂ひな太郎氏」をお招きし、包括支援センターとの共催により、成年後見制度周知の為の落語会を開催。また、包括・成年後見支援センター・市民後見人・区担当者の皆さんにもご登壇いただき、ディスカッション形式で成年後見制度への理解を深めました。

- ・開催日：平成27年7月29日（水） 参加者200人

⑧地域福祉推進映画会「ぼくはうみがみたくなりました」の上映

障がい者の理解を深めることを目的に開催

- ・開催日：平成27年8月4日（火） 参加者53人

⑨地域福祉フォーラム「新たな生活困窮者自立支援制度が意味するもの」の開催

平成27年4月より開始された「生活困窮者自立支援制度」について、創設に向けて最初から関わりをもたれている大阪市立大学大学院・岩間伸之教授をお招きしての基調講演に引き続き、生活困窮者自立相談支援窓口「サポート天王寺」、包括支援センター、「見守り相談室」の各相談担当者や区民生委員児童委員協議会からは角野会長にご登壇いただき、パネルディスカッションを開催しました。

- ・開催日：平成27年11月26日（木） 参加者100人

⑩障がい者理解促進事業『気づけるランド』の開催

障がい者の理解及び共に学び気づきができる事を目的に開催

区在宅サービスセンター全館を使って区内外の福祉施設やボランティアの方々の協力をいただき、語り・展示・販売・体験・鑑賞等の内容を盛り込んで障がいについての学びをみなさんと一緒に深めました。

- ・開催日：平成28年2月6日（土） 参加者226人

(5) 職員の育成にかかる研修会等の実施

- |                             |                  |     |
|-----------------------------|------------------|-----|
| ①人権研修への参加                   | 27.4.1~28.3.31   |     |
| ②生活困窮者自立相談支援事業関連の研修         | 27.9.24、27.9.30  | 19名 |
| ③ホームページ画面操作等パソコン研修          | 27.11.30         | 10名 |
| ④要援護者の見守りネットワーク強化事業・機能3について | 27.12.8、27.12.10 | 24名 |
| ⑤避難所運営HUGゲーム                | 27.12.16         | 8名  |

## (6) 消防訓練の実施

火災発生時における初期対応に万全を期すため、通報訓練、初期消火訓練、避難訓練と応急救護訓練・非常持出訓練を行い、自衛消防隊各班の役割と対応についての訓練を大江会館と合同で9月4日と11月23日の2回実施する。

なお、独自の訓練として

- ①9月4日(金)：「初期消火」の訓練と「地震に備えて準備できること」についてDVDを用いて災害対応時における基礎知識の習熟を図る勉強をする。
- ②11月13日(金)：消火器の使用と消火の仕方などの訓練とAEDについて説明を受ける。

## 2 社会福祉事業

### (1) 「天王寺愛あいプラン」(天王寺区地域福祉アクションプラン=A P)の推進

#### ①会議等開催状況

高齢班	班会議	2回
障がい班	班会議	2回
子育て班	班会議	2回

#### ②実施事業

- 1)子育て愛あいフェスティバル(27.6.21 区民センター 参加者数 562人)  
民生委員をはじめ、地域や関係団体、ジュニアクラブ会員(小中学生)、高校生・大学生のボランティアの方々の参加のもと開催。
- 2)愛あいふれあいまつり(27.10.24(土) 区民センター 参加者数730人)  
地域住民をはじめ、福祉関係施設・事業所、関係団体・機関、地域・学生(小・中・高・大)ボランティアが参加。福祉・地域活動情報等の提供、新たな気づき、世代間交流、障がいへの理解を中心に参加型のふれあいまつりを開催。
  - ・休憩ルーム 義援金：11,445円  
(売り上げから材料費等経費をさしひいたもの)
  - ピースクラブ：パンの売上金の一部：1,000円
  - ・赤い羽根共同募金ブース 募金箱及び記念バッジ：13,773円  
～天王寺区身体障害者団体協議会からの募金も含む～
- 3)障がい者スポーツ「ボッチャ」その他への協力
  - ・27.6.22 区民カレッジ 認知症サポーター養成講座
  - ・27.10.18 真田山地区ボッチャ大会
  - ・27.10.18 大江地区ボッチャ大会(大江ふれあいまつり)
  - ・28.1.30 味原地区ボッチャ大会
  - ・28.3.12 天王寺区ボッチャ&レクリエーションひろば
- 4)障がい当事者と地域との協同活動の支援
  - ・大江・生魂地区食事サービスやふれあい喫茶において、連合授産場の利用者がボランティアとして参加
- 5)各地区子育て支援サークルの拡充
  - ・出前講座・パパママ講座の実施
- 6)ジュニアクラブ関係事業への支援・協力
  - ・運営委員会 5回 6/11 7/30 10/14 1/15 2/26
  - ・運営委員会事務局会議 5回 6/9 7/28 10/8 1/6 2/24
  - ・27.6.21 子育て愛あいフェスティバル(区民センター 54人参加)  
(ジュニア会員:35人、運営委員:8人、事務局:8人、OB:1人、保護者:2人)

- ・ 27. 8. 17 休日の動物園を探検！～祝・天王寺動物園100周年～（54人参加）  
（ジュニア会員：37人、運営委員：11人、事務局：6人）
- ・ 27. 10. 24 愛あいふれあいまつり（32人参加）  
（ジュニア会員：17人、運営委員：10人、事務局：5人）
- ・ 28. 1. 24 世界の国からこんにちは～外国の言葉を学ぼう！（43人参加）  
（ジュニア会員：27人、運営委員：8人、事務局：8人）
- ・ 28. 3. 6 自転車マナー学習会～正しく走って安全に！～（42人参加）  
（ジュニア会員：24人、運営委員：9人、事務局：9人）

## （2）在宅福祉サービス事業の実施

- ①防水シート給付事業（在宅で失禁等により寝具の清潔保持が困難な区民へ配布）  
給付件数… 18件
- ②車椅子貸出事業（通院・旅行等の外出、在宅で使用等）  
貸出件数… 97件
- ③福祉用具貸出事業  
貸出件数… 10件  
内訳（ボッチャ用具：7件、DVD：1件、高齢者疑似体験グッズ：2件）
- ④ゆうあい杖給付事業（歩行困難者で希望者へ配布）  
給付件数… 26件

## （3）高齢者福祉事業

- ①高齢者福祉月間運動の推進
  - 27. 9月 金婚ご夫妻へのお祝い 35組  
和宗総本山四天王寺様からのご寄贈いただいたお祝い記念品「夫婦扇子」をお配りする。  
区社協よりお届け…五条地域、生魂地域  
地区社協よりお届け…天王寺地域、聖和地域、味原地域、真田山地域  
各地域でお祝い会を開催…大江地域、桃陽地域  
桃丘地域はお申し込みがございませんでした。
  - 27. 9. 30（水）百歳高齢者お祝い訪問  
満百歳以上の高齢者 対象者8人のうち、3人の方を訪問。  
区長・区社協会長から、国・市・団体からのお祝品を贈呈  
お祝い品 区社協より・・・三ツ引きタンス  
（参考） 国（厚生労働省）・・・内閣総理大臣祝状・銀杯  
大阪市老人クラブ連合会・・・お祝い品

## （4）地区社会福祉協議会への支援

各地域に対し、包括と共働してヒアリングを行った。また、リーフレット及びのぼりを作成し、各事業への支援を実施した。（内容・個数は各地区の希望に応じて作成した。）

地域名	支援内容	相談日
天王寺	ヒアリング・リーフレット のぼり（食事サービス・ふれあい喫茶）	10/3、2/24
大江	ヒアリング・のぼり（ふれあい喫茶）	1/25、3/22、3/28

聖和	ヒアリング・リーフレット	3/11
五条	ヒアリング・のぼり（食事サービス）	1/15、3/10
桃丘	ヒアリング・のぼり（食事サービス・ふれあい喫茶・子育て）	1/8、3/22、3/28
生魂	ヒアリング・のぼり（ふれあい喫茶）	1/8、1/12、1/15、3/24、3/25
桃陽	ヒアリング・のぼり（食事サービス・ふれあい喫茶・子育て・ドレミファサロン）	1/25、1/25、2/8、2/23、3/17
味原	ヒアリング・のぼり（ふれあい喫茶）	12/25、3/17
真田山	ヒアリング・のぼり（ふれあい喫茶）	2/18、2/23、3/3、3/17、3/17、3/25

## （５）福祉教育支援事業

### ①区内各学校・地域等における福祉教育支援

	日 時	受 講 団 体 等	人 数
1	27. 4. 23	ジョブシティカレッジ天王寺校	6名
2	27. 4. 25	勝三南老人会（やわらぎ老仁会）	22名
3	27. 5. 9	定例講座	8名
4	27. 6. 22	大阪区民カレッジ天王寺校	33名
5	27. 6. 24	天王寺区ボランティア市民活動センター登録ボランティア	9名
6	27. 7. 7	定例講座	9名
7	27. 8. 18	郵便局〔浪速区・天王寺区〕窓口管理職 職員	19名
8	27. 8. 26	アクションプラン推進委員他	16名
9	27. 8. 28	桃丘地区民生委員他	8名
10	27. 9. 1	定例講座	7名
11	27. 9. 17	味原地区高齢者食事サービス参加者・ボランティア	13名
12	27. 9. 17	のぞみの会（大阪赤十字病院 乳がん患者会）	15名
13	27. 9. 29	四天王寺たまつくり苑ケアハウス入居者・職員	22名
14	27.10. 9	桃丘地区高齢者食事サービス参加者・ボランティア	20名
15	27.10. 26	ジョブシティカレッジ天王寺校	5名
16	27.11. 4	大阪市立夕陽丘中学校（1年生）	166名
17	27.11. 25	天王寺中学校PTA	16名
18	27.11. 27	大阪市立大江小学校（4年生）	56名
19	27.12. 1	定例講座	12名
20	27.12. 17	ジョブシティカレッジ天王寺校	7名
21	28. 1. 12	大阪市立味原小学校（4年生）	24名
22	28. 1. 19	大阪市立五条小学校（4年生）	インフルエンザのため中止
23	28. 1. 28	大阪市立聖和小学校（4年生）	66名
24	28. 2. 2	定例講座	6名
25	28. 2. 3	天王寺区役所職員	16名
26	28. 2. 6	気づけるランド	10名



27	28. 2. 9	大江幼稚園PTA	18名
28	28. 2.22	ジョブシティカレッジ天王寺校	12名
29	28. 2.27	民生委員研修会	21名
30	28. 3. 3	三菱東京UFJ銀行職員	18名
合 計			659名

②職業体験学習生徒の受け入れ

中学校からの依頼に応え職業体験学習として生徒を受け入れ、地域のふれあい喫茶、介護予防事業などの事業を中心に体験学習を行う。

- 1)天王寺中学校 2年生 1人 (27.7.1)
- 2)夕陽丘中学校 1年生 5人 (27.11.6)
- 3)高津中学校 2年生 2人 (28.2.4~2.5の2日間)

③社会福祉援助技術現場実習の受入

社会福祉士を目指す学生を対象に、厚生労働省指定の実習を行う。(180時間)

- 1) 関西福祉科学大学 2人 (27.9.1~10.24)
- 2) 日本福祉大学 2人 (27.9.1~10.28)

④四天王寺大学 地域福祉について・出前講座 (27.9.15)

- 1)天王寺区社会福祉協議会の取り組みについて
- 2)ボランティアについて

(6) 社会福祉法人大阪府共同募金会 天王寺地区募金会事業の事務局受託

- ①理事会(役員会) ・27.5.15 会場:区民センターホール  
 ・27.9.16 会場:区役所・講堂

②配分金の配分内訳(配分金合計854,173円)

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| ・地区社協への助成         | 512,200円   |
| ・高齢者食事サービス委員会への助成 | 90,000円    |
| ・高齢者月間事業          | } 251,973円 |
| ・携帯用エコバッグ作成       |            |
| ・気づけるランド運営経費等     |            |

③周知・啓発・街頭募金活動

- ・27.09.12 ゆうあいだより No.52 記事掲載
- ・27.09.14 区内小学校へ周知用壁新聞掲示依頼
- ・27.09.16 連合振興町会長会議での周知依頼
- ・27.10.1 街頭募金活動(近鉄上本町駅周辺)
- ・27.10.18 大江ふれあいまつり
- ・27.10.21 街頭募金活動(四天王寺境内西重門付近)
- ・27.10.24 第10回天王寺愛あいふれあいまつり
- ・27.11.8 てんてん祭
- ・28.01.11 ゆうあいだより No.53 記事掲載(気づけるランド)

(7) 日本赤十字社大阪府支部 天王寺地区事業の金銭管理の支援

- ① 社資の受付と送金に関する事務
- ② 地区分交付金に関する事務
- ③ 収支伝票の作成と収納簿への記載
- ④ 会計処理

(8) 善意銀行の運営

次の方々から善意銀行への預託がありました。

預託者一覧（順不同・敬称略）

①金銭預託・払出

○預託件数・・・7件

預託者氏名	金額（円）
匿名	2,678
匿名	550,000
吉井 義隆	100,000
大阪府天王寺遊技業組合	200,000
天王寺区身体障害者団体協議会	1,000,000
長谷 令子	200,000
天王寺区民合唱団	50,000
合 計	2,102,678

○払出件数・・・4件

払出先氏名	金額（円）
天王寺区子育て愛あいフェスティバル実行委員会	100,000
天王寺愛あいふれあいまつり実行委員会	100,000
天王寺区子供会育成連合協議会	100,000
ボランティア15グループ（福祉ボランティア活動応援資金）	397,000
合 計	825,000

②物品預託・払出

○預託件数・・・4件

○払出件数・・・18件

預託者団体名・氏名	物 品	払出先
森下 雅三	お米 300Kg	区内3施設、地区社協 4地域
匿名	寝具	四恩学園
奥 紀美代	婦人服	高津学園、連合授産場
大江連合 大岸振興町会	コピー用紙 (A4 56束、 1束=500枚)	天王寺区社会福祉施設連絡会 8施設

(9) あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）

相談件数 1,960件 (3月末)	高齢者（身体障がい者を含む）	183件
	認知症高齢者	861件
	知的障がい者	276件
	精神障がい者	640件
委託契約 ・新規 6件 ・継続 32件 (3月末)	高齢者（身体障がい者を含む）	0件
	認知症高齢者	3件
	知的障がい者	0件
	精神障がい者	3件

(10) 生活福祉資金貸付事務事業

自立支援策として低所得者、障がい者、高齢者世帯に対し資金の貸し付けと必要な相談支援を行う生活福祉資金制度の受付窓口業務を平成26年4月から始めています。

①生活福祉資金

- ・相談状況（貸付申込に関すること）  
電話 180件、窓口 113件 合計 293件
- ・貸付ケースに対する償還等の対応状況  
電話 20件、窓口 5件 合計 25件

②臨時特例つなぎ総合支援資金

- ・臨時特例つなぎ資金  
電話 1件、窓口 0件 合計 1件
- ・総合支援資金  
電話 23件、窓口 25件 合計 48件

(11) 生活困窮者自立相談支援事業

経済的困窮はもとより就労や家族問題など、生活に課題を抱える方への相談窓口を、(社福)大阪自彊館と共同体で平成27年度より新たに受託しました。

区役所4階に2名の相談員を配置し、「サポート天王寺」を開設しました。これまでの相談窓口では対応が困難であった多岐に渡る相談に丁寧に応じています。

相談支援実人員(177人)

1 男女別内訳

性別	男	96	女	72	不明	9
----	---	----	---	----	----	---

2 年齢内訳・相談経路(本人特定分)

年齢別内訳	0～10代	2
	20代	10
	30代	24
	40代	31
	50代	25
	60～64歳	9
	65歳以上	43
	不明	42

新規相談経路	本人(来所)	119
	本人(電話・メール)	23
	家族・知人(来所)	13
	家族・知人(電話・メール)	3
	自立相談支援機関経由	4
	関係機関・関係者紹介	15

3 確認できた課題(重複あり)

課題内容	病気	36
	けが	2
	障がい	27
	自死企図	4
	その他メンタルヘルスの課題	9
	住まい不安定	43
	ホームレス	14
	経済的困窮	108
	(多重・過重)債務	9
	家計管理の課題	7
	就職活動困難	31

就職定着困難	14
生活習慣の乱れ	4
社会的孤立(ニート引きこもりを含む)	14
家族関係・家族の問題	21
中卒・高校中退	4
ひとり親	4
DV・虐待	6
刑余者	2
コミュニケーションが苦手	7
本人の能力の課題(識字・言語・理解等)	3
その他	12

(12) 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業 (平成27～29年度受託事業)  
 ア 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業 (市委託事業)

地域に埋もれた要援護者を把握し、地域の見守りや適切な支援につなげるとともに、孤立死を防ぎ、地域の支え合い強化し、安心して暮らせるまちづくりを目的とした3つの機能を持つ【見守り相談室】が、平成27年度4月から大阪市内全区社協に開設。  
 機能①『要援護者名簿にかかる同意確認と名簿の整備』

行政と地域が把握する要援護者情報を集約し、地域等への情報提供にかかる本人同意の確認を行うとともに、地域の見守り等につなぐ。また、区危機管理室と連携し、災害時の支援にも役立てる。

(対象者)

H27年度 要介護3以上または2以下で認知症高齢者Ⅱ以上の方 (1,557名)

地区名	発送日	発送数(通)	同意者数(人)
桃陽	平成27年 9月15日	198	88
大江	平成27年10月15日	178	61
生魂	平成27年10月30日	138	35
味原	平成27年11月 5日	136	54
聖和	平成27年12月 4日	171	59
真田山	平成27年12月14日	320	77
天王寺	平成28年 1月25日	152	55
五条	平成28年 2月 8日	159	未確定
桃丘	平成28年 3月23日	91	未確定

※実際の地域提供リスト同意者数と異なる場合あり

H28年度 重度身体障がい者 (1級・2級)

H29年度 障がい者 (知的・精神・視覚・聴覚・音声・言語機能・肢体不自由)  
 難病患者 (医療機器等への依存が高い者)

※同意方法：郵送。未返信等については、訪問調査員が訪問し確認する。

機能②『孤立世帯への専門的対応』

孤立死リスクの高い要援護者 (セルフネグレクト等) で地域から孤立、福祉サービスの利用を拒否される方に対して、見守りネットワーク訪問し、適切な支援へとつなぐ。(※前地域生活支援事業の継続)

○相談件数：554件 相談実人数：402人 (男138、女262、不明2)

要支援・要介護 の高齢者	要支援・要介護 以外の高齢者	身体障がい 者・児	知的障がい 者・児	精神障がい 者・児	発達障がい 者・児
45人	335人	1人	3人	1人	0人

引きこもり	生活困窮者	その他
8人	2人	7人

○ケース会議の開催：2回 ケース会議への参加：16回

機能③『認知症高齢者等行方不明時の早期発見』

徘徊の恐れのある方等を事前に登録し、登録者が徘徊等行方不明になった時、その方の氏名・特徴等を区内協力者にメールやファックスで情報を配信し、早期発見・保護につなげる。(※但し、休日夜間は夜間事業者対応)

○事前登録者数：4名(男3・女1)

○協力者数：111件

協力者内訳	事業受託機関	介護保険関係団体	民生委員・児童委員
	3	27	81名

※地下鉄最寄駅(天王寺・四天王寺前夕陽ヶ丘・谷町九丁目・鶴橋・玉造)  
近鉄：大阪上本町駅

イ 区パイロット事業『独居高齢者等見守りサポーター事業』(区委託独自事業)

○区内の75歳以上の独居または高齢者世帯を、ボランティアによる月1回程度の見守り訪問事業の事務局を担当

対象：4月2日～翌年4月1日までに75歳になる高齢者世帯で見守りを希望され、かつ介護保険サービスを利用されていない方

業務：①郵送での希望確認及び訪問面談(未返信の場合も訪問にて意向確認)。

地域別リストの作成。

②地域ボランティアリーダー活動報告の集約および連絡調整等事務処理。

③コミュニティソーシャルワーカーによる対象者への見守り訪問

④要援護者へのアウトリーチ

H27年度訪問対象者数：

地域名	天王寺	大江	聖和	五条	桃丘	生魂	桃陽	味原	真田山	計
年度当初	59人 (44)	84人 (61)	62人 (52)	71人 (50)	72人 (53)	42人 (34)	129人 (94)	38人 (29)	92人 (75)	587人 (440)
年度末	41人 (31)	56人 (42)	52人 (43)	48人 (37)	54人 (39)	24人 (19)	94人 (69)	34人 (25)	48人 (39)	339人 (301)

※( )内は世帯数

(1.3) 老人福祉センター事業

①高齢者の生きがいをづくり活動への参加促進

高齢者の生きがいと健康づくりを探求する講座や高齢者のニーズに応じた事業を利用者と連携し実施

・実施回数 11回 参加人数 608人

②新規利用者の利用促進(てらまちサロンの開催)

・実施回数 7回 参加人数 93人

③世代間交流事業の促進

地域の高齢者とともに、子育て支援の一翼を担い、子ども子育てプラザ、子育てサークル、区内社会福祉施設や小中学校と連携し世代間の幅広い交流をはかる事業を実施

・実施回数 9回 参加人数 18,328人

④高齢者の自主的な地域福祉活動の支援（ふれあい塾事業の開催）

団塊、シニア世代を福祉活動の担い手として自主的に地域活動の場を見出せるための講座「ふれあい塾」を実施

1)生きがいつくり講座

・実施回数 2回 参加人数 22人

2)健康づくり講座

・実施回数 2回 参加人数 35人

⑤高齢者の健康づくりと介護予防の促進

健康・体力づくり事業

・実施回数 11回 参加人数 410人

⑥相談・情報提供機能の充実

高齢者の身近な生活や悩みに適切に対応できる相談体制づくりと区広報紙、機関紙、ホームページ、フェイスブックの活用によるリアルタイムな情報の提供や効果的な広報活動の実施

1)チラシ・冊子等の設置

2)天王寺区老人福祉センターだより

3)区・市社会福祉協議会ホームページ

⑦サークル活動の支援

教養の向上及び趣味と仲間づくりの場を提供し、サークル活動の安定した活動が出来るよう支援を行った。

1)企画・立案運営委員会の開催

・実施回数 5回 参加人数 45人

2)サークル活動の支援

・歌体操、写真、書道、民謡、詩吟、俳句、カラオケ、英会話、ヨガ、手芸等のサークルの公平な利用と新規会員募集のためのチラシやポスターを作成し周知した。 26サークル 参加人数 7,096人

3)区民ギャラリーの参画

・出展者 5人

4)天王寺・浪速・大正区合同吟詠大会

・参加人数 10人

5)合同作品展

・参加人数 258人

6)区民文化のつどい

・参加人数 626人

⑧老人福祉センターカフェ（毎月、第2水曜に開催）

・実施回数 12回 参加人数 236人

⑨老人クラブの育成・支援

老人クラブの自主的な活動を積極的に支援する。また老人クラブとの連携による事業を推進するとともに未加入の高齢者の加入促進に向け広報活動を実施した。

・にこにこ健康体操 参加人数 623人

- |                           |                                |          |
|---------------------------|--------------------------------|----------|
| ・グリーンコーラス                 | 参加人数                           | 541 人    |
| ・春の歩こう会、秋の歩こう会            | 参加人数                           | 154 人    |
| ・グランドゴルフ大会                | 参加人数                           | 161 人    |
| ・お楽しみ演芸会                  | 参加人数                           | 388 人    |
| ・日帰り社会見学                  | 参加人数                           | 89 人     |
| ・パークゴルフ大会                 | 参加人数                           | 62 人     |
| ・区民まつり                    | 参加人数                           | 16,000 人 |
| ・天王寺区愛あいふれあいまつり           | 参加人数                           | 730 人    |
| ・大阪ガスクッキングスクール 健康づくり料理講習会 | 参加人数                           | 17 人     |
| ・年忘れ囲碁・将棋大会               | 参加人数                           | 27 人     |
| ・詩吟・カラオケ大会                | 参加人数                           | 72 人     |
| ・節分まつり                    | 参加人数                           | 150 人    |
| ・大阪市高齢者福祉大会               | 大阪国際交流センター                     | 周知について協力 |
| ・区老人福祉センター                | だよりに老人クラブ活動や加入勧奨記事を掲載し、広報活動の支援 |          |

⑩その他の設備

- ・車椅子の貸し出し、また、常設として、囲碁・将棋・卓球・バンパー・テレビ・図書・新聞等を設置している。

⑪利用状況

- ・利用者延べ人数 24,175 人(平成 28 年 3 月末)  
内訳 男性 12,106 人 女性 12,069 人

(14)助成事業、団体支援等

①福祉活動支援事業・青少年育成団体等への支援の実施

- ・区青少年指導員連絡協議会(中学生親善スポーツ大会、区民まつり等)

②身体障害者等福祉対策事業

- ・区身体障害者団体協議会(生け花教室事業)

③青少年福祉対策事業

- ・区子供会育成連合協議会(史跡めぐり)
- ・区体育厚生・スポーツ振興協議会(天王寺区スポーツフェスタ)
- ・区成人の日記念のつどい実行委員会 事業分担金の交付

④精神保健福祉事業

- ・精神障がい者関係団体との協力
- ・NPO法人「精神障害者支援の会ヒット」むつみ工房、ゆめくらぶ、あしすとの運営委員会へ運営委員として出席

⑤その他福祉団体事業の助成

- ・天王寺区民生委員児童委員協議会(民生委員児童委員、主任児童委員のPR活動)
- ・区更生保護女性会((子育て活動(区民まつり、いきいき教室)事業))
- ・区食生活改善推進員協議会((食育推進(区民まつり、運動会)事業))

⑥助成金の交付

- ・区民まつりの協賛金交付
- ・社会を明るくする運動への事業分担金の交付

### 3 公益事業・介護保険事業

#### (1) 居宅介護支援事業

介護支援専門員（ケアマネージャー）が、要介護の方のご希望や心身の状態に応じた適切なサービスの提案や利用調整、ケアプラン作成を行い、安心してご自宅で生活を送れるように支援を実施。

要介護ケアプラン作成数：674件

#### (2) 地域包括支援センター事業

##### ア 包括的支援4事業

##### ①総合相談支援

高齢者やその家族からの介護、福祉などに関する相談を総合的に受けるとともに、必要に応じて訪問し実態把握を行い、必要なサービスにつなげる。

ランチ（2ヶ所）とも連携して各地域の喫茶やカフェなどで主張相談窓口を実施。

包括の相談件数

	項目	件数
総合相談	訪問・出張による相談	757
	電話による相談	4,100
	来所による相談	494
	その他による相談	148
	延べ相談件数	5,499
	相談実人数	882人

相談内容	家族・家庭問題	343
	経済・生活問題	1,005
	介護サービスに関すること	1,283
	介護予防サービスに関すること	965
	介護予防事業に関すること	148
	福祉サービスに関すること	498
	保健・医療サービスに関すること	399
	虐待に関すること	199
	成年後見制度の活用に関すること	171
	生きがいつくり	32
	その他	458
	述べ相談件数	5,499

##### ②権利擁護業務

高齢者虐待の早期発見・防止のための地域支援づくり、成年後見制度の利用促進、消費者被害防止のための情報提供をおこなう。医療関係者、地域住



民への相談窓口の周知、啓発活動や勉強会などを実施する。

③包括的・継続的ケアマネジメント支援

関係機関と連携して実施。また、ケアマネジャーが孤立しないよう支援するため連絡会などを開催する

1) 会議開催状況・地域ケア会議の開催

地域ケア会議（個別ケース検討）包括主催	13回
地域ケア会議（個別ケース検討）包括・ランチ共催	6回
地域ケア会議（個別ケース検討）ランチ主催	7回
地域ケア会議（地域別ケア会議）	10回
地域ケア会議（事例検証会議）	2回
地域在宅サービスステーション連絡会議の開催	12回
生活支援型サービス運営委員会の開催	6回
地域密着型サービス運営推進会議への参加	14回
その他ネットワーク構築のための会議開催・参加	169回
区地域包括支援センター運営協議会への参加	4回
サービス利用調整会議	33回
地域との関係づくり	34回

2) 包括的・継続的ケアマネジメント

介護支援専門員個別相談件数	1,044件
居宅介護支援事業者連絡会の開催・参加	18回
介護支援専門員への研修会の開催支援	7回

④介護予防ケアマネジメント

要支援と認定された方のケアプランを作成。また、要支援・要介護になるおそれのある方に介護予防事業を勧める等、介護予防と連携した事業を実施。

1) 介護予防ケアプラン作成件数

自包括作成件数	延べ 1,580件
委託先作成件数	延べ 6,998件

2) 二次予防ケアプラン受け渡し件数

作成件数	延べ 310件
------	---------

⑤住宅改修支援事業 1件

⑥家族介護慰労金支給事業 0件

イ 地域別ケア会議の開催

区内各地域で会議を順次開催して、高齢者支援に携わる地域支援者と関係者で、高齢者の生活・支援状況の共有、高齢者支援の課題の確認や解決方法の検討、顔の見える関係づくりを行い、高齢者や住民が安心して生活できる地域づくりを支援する。

①桃陽地域「桃陽地域 民生委員連絡会」桃陽会館で6回開催

・開催日時及び参加人数

平成27年 4月22日（水）午後7時00分～8時00分	30名
平成27年 6月17日（水）午後7時00分～8時00分	25名

平成27年 8月19日(水) 午後7時00分～8時00分 28名  
 平成27年10月21日(水) 午後7時00分～8時00分 23名  
 平成27年12月16日(水) 午後7時00分～8時00分 25名  
 平成28年 2月17日(水) 午後7時00分～8時00分 12名

- ・内 容 地域からの活動報告、独居高齢者や支援困難事例の共有、要援護者の見守り支援の取組み検討、
- ・参加者 地域(地区社協・民生委員・主任児童委員・連合町会役員)・区保健福祉課・区危機管理課・ランチ・区社協・包括・福島区社協(10月21日欠席)

②桃丘地域「桃丘地域別ケア会議」桃丘会館で2回開催

- ・開催日時及び人数  
 平成27年8月28日(金) 午後1時00分～午後2時30分 14名  
 平成28年2月26日(金) 午後1時00分～午後2時30分 19名
- ・内 容 認知症サポーター養成講座、高齢者個別支援ケースの共有、情報交換
- ・参加者 地域(民生委員・主任児童委員・民生委員児童委員協議会事務局)・区薬剤師会会長・区役所保健福祉課・社協・ランチ・包括

③天王寺地域「天王寺ケアネット委員会」天王寺連合会館で1回開催

- ・開催日時及び参加人数  
 平成27年12月4日(金) 午後1時30分～3時30分 24名
- ・内 容 「地域福祉についての意見交換会」
- ・参加者 地域(地区社会福祉協議会、地区民生委員協議会)・区役所・区社協・包括

④五条地域「五条地域民生委員連絡会」五条会館で1回開催

- ・開催日時及び人数  
 平成28年2月5日(金) 午後2時～2時30分 10名
- ・内 容 「地域ケア会議について」「見守り相談室について」
- ・参加者 地域(民生委員・主任児童委員・民生委員児童委員協議会事務局)、サポート天王寺職員、包括

ウ 事例検証会議の実施

開催場所 在宅サービスセンターゆうあい 2階多目的ルーム

第1回

平成27年11月11日(水) 午前10時～12時

- ・内 容 平成26年度地域ケア会議の振り返り、五条地域事例振り返り
- ・講 師 大阪市社会福祉協議会研修情報センター 沖田 裕子先生
- ・参加人数 11名(市社協1、区保健福祉1、区社協1、ランチ2、包括6)

第2回

平成28年1月13日(水) 午前10時～12時

- ・内 容 地域ケア会議開催状況報告、生魂地域個別事例振り返り
- ・講 師 大阪市社会福祉協議会研修情報センター 沖田 裕子先生
- ・参加人数 24名(市社協1、民生委員6、主任児童委員1、ケアマネジャー3、区保健福祉2、サポート天王寺1、通所介護)

事業所1、区社協1、ランチ2、包括6)

エ 地域福祉講演会「笑って合点！！成年後見制度まるわかり！！」開催

- ・日 時 平成27年7月29日(水)午後2時00分～4時00分
- ・場 所 天王寺区民センター 1階ホール
- ・内 容

第1部 成年後見落語 落語家 桂ひな太郎師匠

第2部 トークライブ

進 行：桂ひな太郎師匠

出演者：大阪市成年後見支援センター 相談員 横野 雅子氏

市民後見人 鈴木 胤昭氏

天王寺区役所保健福祉課 担当係長 池田 彰氏

天王寺区地域包括支援センター

チーフ 社会福祉士 瀬戸 英子氏

オ 地域福祉フォーラム「新たな生活困窮者自立支援制度が意味するもの」開催

- ・日 時 平成27年11月26日(木)午後2時00分～4時00分
- ・場 所 天王寺区民センター 1階ホール
- ・内 容

基調講演「新たな生活困窮者自立支援制度が意味するもの」

～地域に「支え合いのかたち」を創造する～

大阪市立大学大学院 教授 岩間 伸之氏

パネルディスカッション

進 行：岩間 伸之氏

パネラー：サポート天王寺 主任相談支援員 武内 雄一氏

区民生委員児童委員協議会会長 角野 桂治郎氏

区地域包括支援センター 主査 中野村 加代氏

ネットワーク強化事業管理者 金城 好子氏

カ 相談窓口の開催

①カフェ方式の相談スペースの実施 相談件数 63件

名称	相談	開催日	開催場所
ゆうあいカフェ	30	毎月第1水曜午後2～4時	ゆうあい3階にここルーム
老人福祉センターカフェ	33	毎月第1水曜午後2～4時	区民センター3階

②出張相談窓口(ランチと協力開催)9地域のふれあい喫茶と小宮住宅で  
実施 計102回実施 相談件数147件

天王寺	大江	聖和	五条	桃丘	生魂	桃陽	味原	真田山	小宮	計
7	11	10	12	10	11	11	10	10	10	102回
(相談件数)										
13	13	16	16	9	14	17	12	16	21	147件

・小宮は「ふれあい広場」に参加

開催場所：小宮住宅1号棟 集会所

キ 家族介護支援事業

①「認知症を予防する生活習慣」

日 時 平成27年11月30日(土) 午後2時00分～午後3時30分  
場 所 ゆうあい2階多目的ルーム  
講 師 NPO 法人認知症予防サポートネット 事務長 福田 晃氏  
参加人数 35名

②「筋力づくりは元気の基」

日 時 平成28年2月1日(月) 午後2時00分～午後3時30分  
場 所 ゆうあい2階多目的ルーム  
講 師 リズム体操研究会 理事 平田 和美氏  
参加人数 31名

ク 認知症サポーター養成講座への協力

定例4回、出前講座12回

ケ 和みの会(介護者家族の集い)活動への協力 9回・延べ109名参加

コ 食事サービス運営委員会の開催 6回

53件審査 51件決定(新規36件+再アセスメント15件)  
却下2件

サ 二次予防事業把握のための講演会 5回開催

開催地域：大江1、五条2、桃陽1、真田山1

シ 天王寺区在宅医療・介護連携推進会議への参加

・開催場所 天王寺区役所 3階 講堂

・開催日時及び参加人数

- ①第1回 平成27年5月28日(木) 午後2時～4時 31人
- ②第2回 平成27年8月6日(木) 午後2時～4時 24人
- ③第3回 平成27年12月3日(木) 午後2時～3時30分 30人
- ④第4回 平成28年2月25日(木) 午後2時～4時 25人

ス 大阪赤十字病院病薬連携 ～吸入指導～ の会への参加

- ・日 時 平成27年9月6日(日) 午後1時30分～5時00分
- ・場 所 大阪府薬剤師会館 大ホール(大阪府中央区和泉町1-3-8)
- ・内 容 『呼吸機能と吸入療法』

ミニレクチャー「気管支喘息とCOPDの現状」丸昌薬局 堀越 博一氏  
特別講演I「ゲームでわかる?!閉塞性肺疾患」独立行政法人国立病院  
機構東近江総合医療センター 呼吸器内科医長 小熊哲也氏  
実習とディスカッション「呼吸機能検査と肺のカゲーム・ピークフロー・  
デバイス確認」大阪赤十字病院 呼吸器内科 副部長 吉村 千恵氏  
小児科 医師 肥田 晋矢氏  
薬剤部 小間 実氏

・参加人数 70名

セ 実習生の受け入れ

①社会福祉士(日本福祉大学2名、関西福祉科学大学2名)

平成27年9～10月 180時間

②看護師1名(兵庫県看護協会 認定看護師教育課程訪問看護コース)

平成27年11月19日(木)～20日(金) 6時間×2日

ソ 啓発事業

ゆうあい No.5 1号 (平成27年6月14日発行)

- ・7月29日地域福祉講演会の開催周知 (1面)
- ・ゆうあいカフェ、老人福祉センターカフェ開催報告 (2面)
- ・地域別ケア会議の報告 (2面)

ゆうあい No.5 2号 (平成27年9月12日発行)

- ・講演会「筋肉づくりは元気の基」の開催周知

ホームページでの事業紹介

- ・ゆうあいカフェ・老人福祉センターカフェ
- ・地域別ケア会議、家族介護支援事業など

(3) 介護予防事業

平成18年度より実施している介護予防事業は、平成23年度より「運動器の機能向上」「口腔機能向上」「栄養改善」の3種類の事業を統合した「複合型プログラム」に変更。対象となるのは、65歳以上の高齢者で「基本チェックリストにより「二次予防事業対象者」となり、さらに医師による診察の結果を受け「介護予防プログラム利用が望ましい」と判断された人が「通所型介護予防事業複合型」と「通所型閉じこもり等予防事業」に参加できる。

(通所型介護予防事業 複合型)

1クール……20回 (運動器14回、栄養3回、口腔3回)

①運動器の機能向上プログラム…

立つ、座る、歩く、階段を昇り降りする等の、基本的な日常動作に必要な筋力をつけ、転倒予防を目的としたトレーニングを行う。

②栄養改善プログラム…

高齢期の食生活のポイント (バランスの食事内容など) について講義や実習などを通じて学ぶ。

③口腔機能向上プログラム…

口腔内の清潔を保つことや、しっかりと噛み安全に飲み込む力を高めることにより、食事や会話を楽しめるよう、歯磨きや健口体操等について学ぶ。

平成27年度 4月～3月 実施クール数 16クール

運動器の機能向上プログラム	参加延べ人数	1,362人
栄養改善プログラム	参加延べ人数	246人
口腔機能向上プログラム	参加延べ人数	256人
参加延べ人数合計		1,864人

(通所型閉じこもり等予防事業)

1クール……6回 (月1回)

通所型閉じこもり等予防事業 (なにわ元気塾) (平成24年度から9地域で実施)

生活機能が低下した高齢者 (二次予防事業対象者) および閉じこもりがちな高齢者に対し、からだを動かし地域の人と交流の機会をもつことで、認知機能の活性化や社会性の広がりを図る。また、本事業の参加をきっかけとして外出の機会を増やすなど、要支援、要介護状態になることをできる限り予防し、自立した活動的な生活を送ることができるように支援する。

延べ利用者数

天王寺 75人 大江 135人 聖和 247人

五 条 95人 桃 丘 100人 生 魂 103人  
 桃 陽 209人 味 原 173人 真田山 170人  
 4月～3月 計 1,307人

(4) 子育て活動支援事業、大阪市ファミリー・サポート・センター事業及び地域子育て支援拠点事業（ひろば型）【子ども・子育てプラザ】

①子育て活動支援事業

次代を担う子どもの健やかな育成を図り、家庭や地域の子育て力を高めるため、在宅で子育てを行っている家庭や地域の子育て活動を支援するとともに、乳幼児期の親子や子育て支援関係者、就学期の子どもたちが集い交流する機会を提供する。

- (1) 子育て情報の収集、管理、提供 (2) 地域の自主的な子育て活動への支援  
 (3) 子育て中の親子の支援 (4) 児童の健全育成事業 (5) 地域関連事業  
 (6) 区独自事業

1) ジュニアクラブ活動への協力

2) 「子育て愛あいフェスティバル」等をはじめとする区事業への協力

(7) 一般利用

1) 利用状況

開設日数		293日	
登録者数	乳幼児		1,428人
	乳幼児保護者		1,111人
	児童		646人
	計		3,185人
自主的な子育て活動支援	地域子育て支援サークル出前講座等	実施回数	10回
		参加人数①	451人
子育て中の親子の支援	講座・イベント	実施回数	77回
		参加人数②	10,194人
		平均参加人数	132人
	一般開放	参加人数③	7,366人
		平均参加人数	25人
児童の健全育成	自由な遊び場の提供	参加人数④	9,395人
		平均参加人数	32人
	行事	実施回数	56回
		参加人数⑤	809人

		平均参加人数	14人
地域関連事業	世代間交流・地域イベント参加等	実施回数	18回
		参加人数⑥	2,425人
一般利用	子育てサークル 一般サークル	サークル団体数	4団体
		利用回数	113回
		参加人数⑦	1,174人
区事業	区事業への協力等	参加人数⑧	2,744人
計 (①～⑧)			34,558人

## ②ファミリー・サポート・センター事業

子どもの預かり、幼稚園や保育所などへの送迎等、臨時的・突発的な保育ニーズに応えるために、子育ての援助を行いたい人(提供会員)と援助を受けたい人(依頼会員)とを組織化し会員同士による子育ての相互援助活動を実施するための調整業務等の実施。

### 1) 会員数

会員種別	会員数			
	男	女	計	うち新規
依頼会員	7	143	150	54
提供会員	2	44	46	5
両方会員	0	18	18	3
計	9	205	214	62

### 2) 活動件数

活動内容	活動件数
保護者の急用・病気	106
保育所関係施設の開始前・終了後の預かり	282
施設への送迎	586
放課後・いきいき活動後	497
仕事と育児の両立支援	109
保護者の求職活動のとき	0
リフレッシュのとき	4
計	1,584

### ③地域子育て支援拠点事業

乳幼児をもつ親とその子どもが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図り、育児相談などを行う場を身近な地域に設置することにより子育てと仕事の両立支援にとどまらず、地域の実情に応じたきめ細やかな子育て支援サービスを提供。

- (1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進  
 (2) 子育てに関する相談及び援助の実施 (3) 地域の子育て関連情報の提供  
 (4) 子育て及び子育て支援に関する講習の実施 (5) その他

#### 1) 利用状況

開設日数		241日
交流の場の提供	参加人数①	16,676人
	平均参加人数	69人
子育て支援講習	実施回数	12回
	参加人数②	443人
	平均参加人数	37人
ブックスタート	実施回数	15回
	参加人数③	217回
	平均参加人数	14人
計 (①～③)		17,336人

### (5) ボランティア・市民活動センターの運営

#### ① ボランティア需給調整事業

##### 1) ボランティア登録者数 (28.3.31 現在)

- ・個人登録 200人 (H27年度新規登録者 3人)
- ・グループ登録 39G 367人 (H27年度新規登録G 3G 17人)

##### 2) 援助依頼に関する相談・対応件数

1) 前年度 (平成26年度) からのボランティア活動継続数	44件	
2) 今年度 (平成27年度) ボランティアに関する相談・問合せ等	1,059件	
内 訳	・ボランティアを紹介	(28件)
	・他機関等を紹介 (調整)	(12件)
	・情報提供	(10件)
	・依頼者側のキャンセル	(5件)
	・その他	(1,004件)
3) 訪問・打合せ回数	(24件)	
4) ボランティア活動回数	(754件)	
5) 延べ活動人数	2,510人	



② 平成27年度養成研修事業

	事業名称	開催日時・内容・講師・参加人数等
1	わが家の災害対応ワークショップ	日 時 27.7.25 (土) 10:00~12:00 内 容 ①身の回りを知る ②災害時をイメージする ③対応を考える 講 師 山本 隆 参加者 19人
2	ボランティア養成講座	日 時 27.8.1 (土) 10:00~12:00 内 容 ①ボランティアとは何か ②ボランティアを楽しむコツ ③ボランティアの可能性を考えましょう! ④天王寺区のボランティアグループ紹介 講 師 椋木 美緒 参加者 4人
3	傾聴講座	日 時 ①27.8.21 (金) ②8.28 (金) ③9.1 (火) 10:00~12:00 内 容 ①傾聴とは・ボランティア心得、聴き方体験 ②聴き方のくせ、ロールプレイ、注意事項 傾聴体験 (きたやま苑・えがおデイ・りんごの木) ③「傾聴体験」振り返り・ロールプレイ 講 師 長原 洋子 参加者 ①23人 ②23人 ③18人
4	コモンセンス・ペアレ ティング (つぼみの会共催)	日 時 ①27.4.23 ②5.14 ③5.28 ④6.11 ⑤6.25 ⑥7.9 ⑦9.10 (いずれも木曜日)10:00~12:00 内 容 ①発達・適切な期待値・育み ②見せて話す・良い結果と悪い結果 ③効果的なほめ方 ④予防的教育法 ⑤問題行動を正す教育法 ⑥自分をコントロールする教育法 ⑦家族の伝統・復習 講 師 サンシャインCSPトレーナー 参加者 ①18人 ②19人 ③19人 ④18人 ⑤19人 ⑥13人 ⑦15人
5	コモンセンス・ペアレ ティング (フォローア ップ講座) (つぼみの会共催)	日 時 27.10.1 (木) 10:00~12:00 内 容 怒鳴らない子育て 講 師 香川 芳美 参加者 15人
6	傾聴を学ぼう	日 時 ①27.11.5 (木) ②11.12 (木) 10:00~12:00

	(つぼみの会共催)	内 容 傾聴とは、ロールプレイ 講 師 長原 洋子 参加者 ①23人 ②22人
7	地域で支え合う ～親が行う親支援～ (つぼみの会共催)	日 時 28.3.8 (火) 10:00～12:00 内 容 親が行う親支援 講 師 井上 芳子 参加者 14人
8	災害ボランティア養成 講座	日 時 ①28.2.9(火) ②2.20 (土) ③2.27 (土) 10:00～12:00 内 容 ①災害ボランティア基礎講座・車いす体験 ②避難所運営ゲーム (HUG) ③備蓄品を使った調理 講 師 ①区社協職員 ②区社協職員 ③原田育代 参加者 ①9人 ②15人 ③20人

### ③啓発事業

#### 1) 天王寺区ボランティア通信の発行

- ・ 隔月発行：1回につき200部

関係機関団体、ボランティア登録者に発送、及び窓口設置等

- ・ 各種ボランティアに関する情報や各種講座・イベントの紹介

#### 2) ボランティア活動情報誌「コンボ」へのチラシ等挟み込み及び地下鉄への配架。

地下鉄谷町九丁目駅へのチラシ等配架

#### 3) 各種ボランティア活動情報（パンフレット・ビラ等）配布

窓口設置、各行事などで配布

### ④ その他の事業

#### 1) ボランティア交流会の開催

毎月第4水曜日 13時30分～15時30分 (12月は第2水曜日)

登録ボランティア同士の研修、交流を図る。(スキルアップ講座、井戸端交流会、施設見学など) 延べ参加者数 115人

#### 2) ボランティアグループ支援活動

各種ボランティアグループの活動支援

登録ボランティアグループの例会・行事などの活動支援

#### 3) ボランティア養成講座及びフォローアップ講座の開催

#### 4) ボランティア保険の受付

#### 5) 福祉ボランティア活動応援資金の受付 (15グループ)

## 4 その他

エコキャップ回収運動の推進 (ワクチンで世界の多くの子どもたちの命を救おう)

- ・ ペットボトルのキャップを集めてワクチンにかえる活動に協力。
- ・ 平成27年度より、地域の方々から寄せられたキャップは大阪市立中央授産場の事業と一体化を図ることにした。
- ・ 平成27年度大阪市立中央授産場取扱い

エコキャップ 112, 834個      ワクチン 169人分